

## 本庁舎の建て替えに関する市民・仙台市議会調査特別委員会からのご意見等について

### 1. 市民等のご意見

#### (1) 仙台市役所本庁舎建替基本構想中間案に関する説明会におけるご意見

平成 30 年 6 月 8 日（金）と 9 日（土）に本庁舎 8 階ホールで開催した仙台市役所本庁舎建替基本構想中間案に関する説明会において寄せられた市民からのご意見は下記のとおり。

<b>開催状況</b>	平成 30 年 6 月 8 日（金）	午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分	参加者数 27 名
	平成 30 年 6 月 9 日（土）	午後 2 時から午後 3 時	参加者数 33 名

#### ① コンセプトに関することについて

- 市役所と区役所の位置付けや関係性について、基本構想や今後の基本計画で整理していかないと、市役所の市民に開かれるべき場所と開かれるべきではない場所の位置付けが、ぶれてしまうのではないかと
- 都内の区役所ではなく、同等規模の政令市の市役所と区役所制度のあり方を参考にしてはどうか
- 市民広場や勾当台公園への開き方を、青葉区役所と市役所（本庁舎）の市民サービスのあり方を整理した上で検討すべきでは

#### ② 規模・機能に関することについて

- 今後の人口減少は目に見えており、そういった点を考慮した規模で検討してほしい
- 一番町商店街から見える位置に、時計をもう一度つけてほしい

#### ③ 整備方針に関することについて

- 現在の本庁舎の場所を気に入っている。建物が少し奥まっている立地のほうが落ち着いていて良いと思う。行政の場があまり市民広場に近すぎるのは良くないと思う
- 新庁舎は 15 階建くらいが良い。あまり分散させずに、ドンとした庁舎をつくるべき

#### ④ その他のご意見

- 建替の話し合いに障害者も参加させてほしい。基本計画策定に障害者の要望や想いも取り入れてほしい

## (2) ホームページ等を通じた市民からのご意見

第3回仙台市役所本庁舎建替基本構想検討委員会に会議資料として提出した以後の、平成30年3月10日以降に寄せられた市民からのご意見は下記のとおり（パブリックコメントとして取り扱ったものを除く）。

### ① 立地や整備方針に関すること

- 現在の土地を売り払って荒浜に建設してはどうか
- 新庁舎は二日町駐車場、北庁舎を解体した跡地に建設すべき
- 19階で1棟の計画がいい

### ② 機能に関すること

- 新庁舎には、市民が気楽に立ち寄ることの出来る場所、市の取組を紹介するコーナー、学生が歌など発表する場を設けてほしい

### ③ その他のご意見

- 市営駐車場と北庁舎は併せて売却したらどうか
- 建替には反対。どうしても建替をするのであれば、職員数を削減し、最低限の庁舎とすべき

## (3) 要望に応じ説明を行った際に寄せられた市民からの主なご意見

前記の説明会に加え、要望に応じ、障害者団体や大学等に出向いて説明を行った際に寄せられた主なご意見は下記のとおり。

### ① コンセプトや立地、整備方針に関すること

- 若者が多く集まる市役所になればいい
- 市民広場まで敷地を拡張させて、居心地のよい空間をつくる。そこでイベントを行うと人々が多く利用するようになる
- 市民広場や定禅寺通などの一体性を確保したいなら、やはり集客機能を持つことは重要
- 本庁舎と勾当台公園がつながりを持ったプランにすべき
- 西側に作った方が公園との一体感が生まれる

### ② 機能に関すること

- 市役所に市民利用を主としたジムがあると交流も図れてよい
- レストラン、カフェ、オープンスペース、商業施設
- 自治体が公表している情報に気軽にアクセスできるスペース
- 市民が何か展示などをできるスペース、会議や発表ができるスペース
- 協働できる会議室やセミナー室などのスペース
- 高層の建物になるので、いま何階にいるか分かるように色分けするとか工夫してほしい
- 地下通路は、車いすにとっては雨の日や風の日には特にありがたい
- 各フロアに多目的トイレを設置すると思うが、高層の建物になるので、フロアごとに特徴が異なるトイレがあると、障害の種別に応じて使い分けられるようになるのでは

#### (4) 仙台市議会「新たな本庁舎・議会棟の整備調査特別委員会」からのご意見

第6回仙台市役所本庁舎建替基本構想検討委員会の開催に向け、調査特別委員会から寄せられたご意見は下記のとおり。

##### 仙台市役所本庁舎建替基本構想（中間案）について

- 中間案はよくまとめられており、示している方向性も妥当である。
- 現地での建てかえや議会棟を一体型で整備することについては、市民の理解を得ていると考えている。
- 建てかえ後のイメージも徐々に定着してきているのではないかと。
- 建てかえについてはもう少しダイナミクスを期待したが、現実的な課題もあり、無難な形となったものと考えている。
- 仙台らしさ、品格などをどのようにあらわすのかと期待している。
- 免震や耐震構造に関する現在の技術を考慮した場合、示されている面積で十分なのか。

##### 今後の進め方について

- 基本構想で示された親しみやすさや使いやすさなどを、今後どう具体化していくかが重要であり、有識者会議や調査特別委員会においては、それを具体的に示していくことが求められるものと考えている。
- 基本構想で示された考えを基本計画で具体化していく中で、さらにいろいろな意見が出てくるのではないかと。
- 基本計画の策定においては、設計なども意識する段階であることを念頭に、検討委員会の人選を行う必要がある。

## 2. 市民意見等の反映について

これまでいただいた様々なご意見について、基本構想においては、主に、ご意見の背景にある考え方や事業の方向性など、今後の事業の大枠に関係する内容について反映を図ることとし、諸室の新設の要望など、詳細・具体的なお意見は、今後の基本計画の検討や設計、管理・運用検討の段階で活用させていただくこととする。

なお、基本計画以降の各段階においても、幅広く市民等からご意見をいただきたいと考えており、その手法を工夫してまいりたい。

